

# M's RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

## 取扱説明書

FR-0063

BNR34 スカイラインGT-R RB26DETT

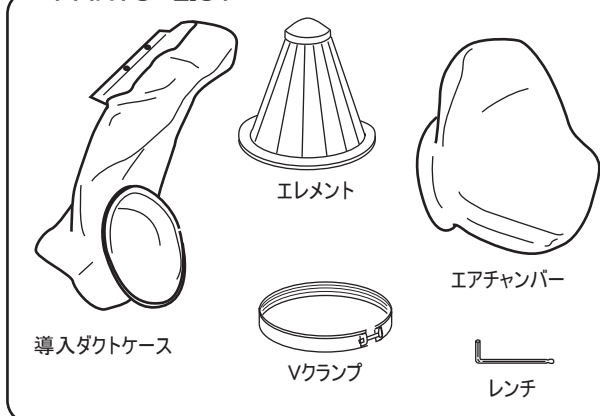
この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

### 警告

- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

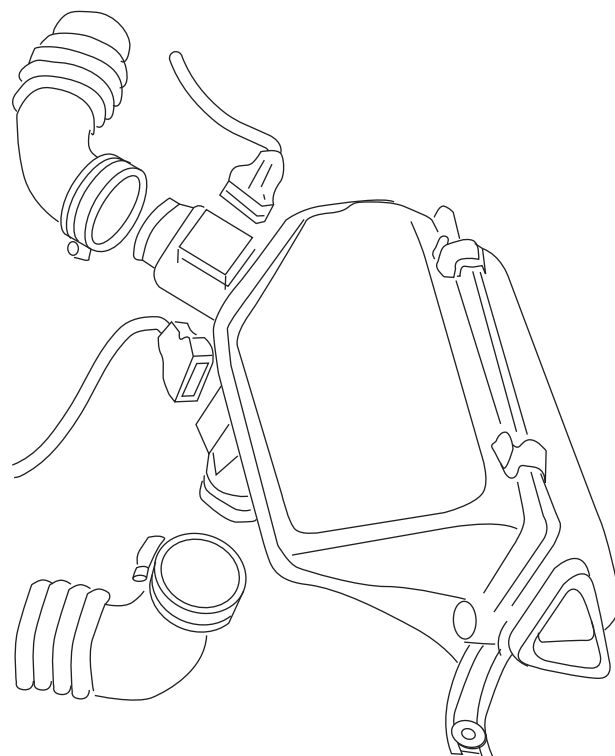
正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとった正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

### PARTS LIST



### ノーマルクリーナーの取り外し

- 1: エアフロメーターのカプラーを外し、ノーマルクリーナーをクリーナーケースごと取り外します。(エアフロメーターも一緒に取り外します)
- 2: ヘッドライト裏の純正クリーナーケース固定用ブラケットも同時に取り外します。
- 3: ノーマルケースからエアフロメーターを取り外します。

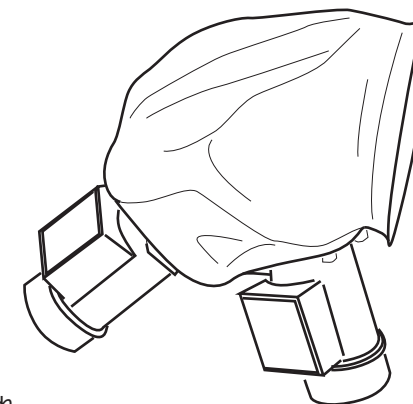


### ラムエアシステムの取り付け

注)各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

- ※ ラムエアシステムは製品の特性上、クリアランスがほとんど無く設計されております。装着手順が異なると装着出来ない場合がありますので必ず下記の手順にて取付けて下さい。

- 1: ノーマルケースから取り外したエアフロメーターをエアチャンバーにそれぞれ取付けます。(エアフロメーターの向きは図の通りして下さい。)
- 2: 導入ダクトケース、Vクランプ、エレメントを予めエンジンルームに配置しておきます。
- 3: 「1」で組み付けたエアフロメーターをノーマルインテークホースにそれぞれ差し込みバンドで締め込みます。



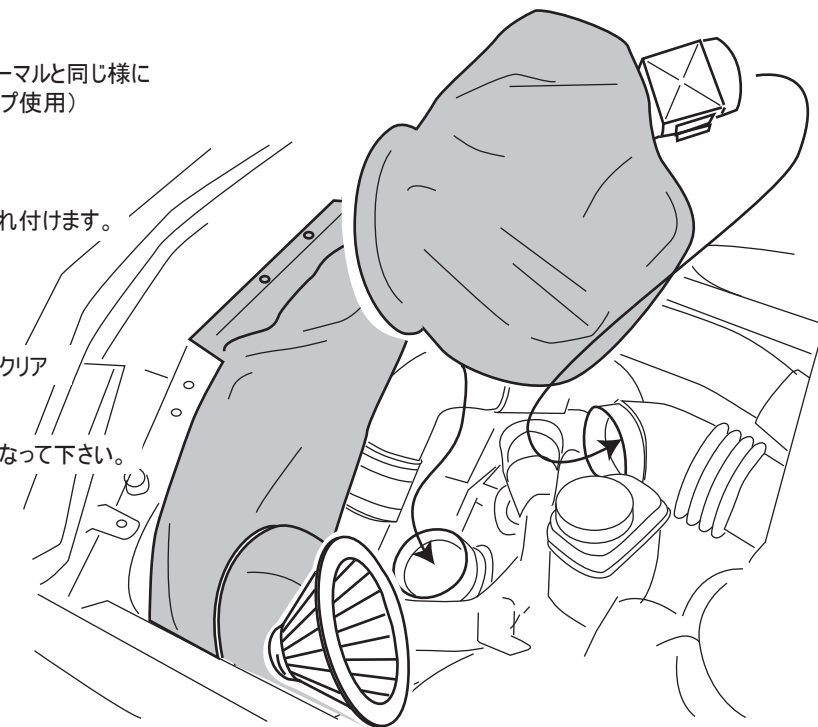
- 4: エアチャンバーと導入ダクトケースの間にエレメントをはさみVクランプで固定します。

- 5: 導入ダクトケースの導入口部にノーマルと同じ様にクリップで止めます。(ノーマルクリップ使用)

- 6: エアフロメーターのカプラーをそれぞれ付けます。

※ボンネット閉める前にボンネットとのクリアランスにご注意下さい。

※定期的な各部増し締め点検を行なって下さい。



※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

GruppeM Inc.

株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912  
<http://www.gruppem.co.jp>